



◎臨時議會の協賛を經發布せられた豫算に
依る昭和九年度災害關係土木事業費府縣別割當は左の通り決せられた

昭和九年度(自十二月三日至三月)災害關係土木事業費府縣別調

新神東千埼群柄茨福山秋宮岩青總奈

湯川京葉玉馬木城島形田城手森數

二、一五七	一、四四三	一、七六二	一、四二二	一、一二〇	四二、一〇八
-------	-------	-------	-------	-------	--------

二、八九五	二、八九五	二、一〇、一、一、一、一、一
-------	-------	----------------

七一一三五七三三〇〇八一二〇三	三五〇一〇五一五五六六五一一八	二三二五七九五一三六七九三二七四急
-----------------	-----------------	-------------------

其ノ他ノ災害
關係事業費

農村其他
土木事業應急

災害復舊
土木事業費

沖鹿宮大熊長佐福高愛香德山廣岡島鳥和奈兵大京滋三愛縣岐長山福石富
備兒歌

考繩島崎分本崎賀岡知媛川島口鳥山根取山良庫阪都賀重知岡阜野梨井川山

就勞人員 四千三百一十四萬人餘	五百一六八	三三三三	一〇四七六六五五六五	三一三一	三一一一	二、一、一、一	八八四三二一八六
	三三三三	六二三〇六九七一	一七〇七五二八	〇七五二八	〇六六八	〇二七	一、二二〇二七
	三一八九九七二二七一九〇六六八	一九〇六六八	一九〇六六八	一九〇六六八	一九〇六六八	一九〇六六八	一九〇六六八

三七五五六三一四三六三二一一二一二二一三二二二五二五〇六一一一
五七一〇〇一七〇一三五五二一〇五〇九七一三四〇八一〇一八二〇一〇
七一三四三二一二二三一一〇七五二二四七三一〇一五六四三七四二四五

◎理事會

十二月二十六日正午丸ノ内日本俱樂部に於て理事會を開催し、昭和九年度追加豫算の件及元本會幹事田中好氏に對し多年の功勞あるに依り退職謝金を呈する件を決し。一同長岡理事送別午餐會に臨んだ當日の出席者は水野會長を始め廣瀬、山田、長岡、唐澤、寛、青山、後宮、谷口、中川、牧、中川、物部の各理事新居外七幹事であつた。

◎長岡理事送別午餐會

十二月二十六日理事會後理事長岡隆一郎氏關東局總長に任せられ不日赴任せらるゝを以て送別午餐會を丸ノ内日本俱樂部に於て開催理事會出席者の外矢野監事出席せられたdezertoコースに入り水野會長は「長岡君が今回關東局總長に任せられ近く赴任せらるゝので吾々少數ながら聊か送別之意を表せんが爲め本日茲に午餐會を開催しました、御多忙の際態々御臨席を感謝します、君は土木局長御就任以來理事として本會の爲めに大に盡瘁せられ本會としては深く其の功勞を感謝する次第である、赴任せられたならば暫らくは親しく席と共にすることを得ないが尙本會の爲めに御援助を與へられたい。思ふに滿洲國の政治は寔に我帝國

に取つて重大なる關係あることであるから其の整否は我國にも密接なる影響があるから君としては最も重任を負はれたる譯である、從つて吾々は君に囁望する所頗る大なるものがある。

元來滿洲國の事情は甚だ複雑を極むることなれば其多事多難なる局面に當らるに對して祝辭を述ぶるよりは寧ろ其苦勞に對し深く御同情を表せざるを得ない、尤も君に取りては其の任輕かるべきも自重自愛國家の爲め滿洲對策を講ぜられたい、重ねて本會長として今日までの功勞に對し感謝すると同時に、君の御健康を祝す」とて杯を擧げられ續いて、

長岡理事は「只今會長閣下より過大の御褒辭に預りましたが私は夫れにあたらないので唯恐縮の外はありません、私に取つてはまことに任に堪へない思ひが致りますので果して其職責を完ふすることを得るや否懸念に堪へない次第であります、何卒一層御援助を賜はれんことを御願ひ致します、滿洲の事情は詳かにするに從つて愈々多難なることが窺知せらるゝ次第でありますから幾重にも御鞭撻を賜はらんこと切望いたします、本日は年末御多忙の砌私の爲に斯く送別會を御開催せられましたことは深く感銘する次第であります謹んで御厚禮を申述べ併せて各位の御健康を祝します」とて杯を擧げられ散會した。